

データシート

VIAVI OLP-87

SmartClass ファイバー PON パワーメーター
B/G/NG-PON2 複合モデル

VIAVI OLP-87 は、B-PON、G-PON および次世代高速 NG-PON2 光ネットワークの適格性評価やアクティベーションおよびトラブルシューティングのための FTTx/PON パワーメーターです。

VIAVI SmartClass™ ファイバーファミリーのメンバーである OLP-87 は、λ 選択式の高性能の FTTx/PON パワーメーターを自動端面検査分析機能と組み合わせて 1 つのポータブル型ソリューションとしています。この機能を組み合わせることにより、サービスプロバイダには光ネットワークのライフタイムを通じてサービスパフォーマンスが保証され、請負業者はクラス最高の信頼性を備える光ネットワークをお客様に提供するための基本ツールを手にすることができます。OLP-87 は、あらゆる FTTx/PON 信号のエンドオブラインテスト、アクティベーション、およびメンテナンスに最適です。スルーモード機能により、下り回線では 1490/1550/1600nm、上り回線では 1310/1535nm バーストモードで、ファイバー上の音声、データ、および RF ビデオ信号を同時に測定することができます。

OLP-87 は P5000i デジタル解析マイクロスコープと組み合わせることができ、ボタンを 1 回押すだけでファイバー端面の品質をチェックし、合否判定結果を得ることができます。



利点

- 設備投資の削減：
1 台の測定器で従来の B-PON および G-PON に加え、次世代 NG-PON2 光ネットワークを試験
- 運用費の削減：簡単なワークフローを用いた使いやすいユーザーインターフェイス操作によりトレーニングコストを削減し、全作業者をファイバー専門家に
- 認証および文書化：ファイバー端面認証および PON 出力測定の自動化により、作業品質が業界標準および光ネットワーク / 顧客仕様に合致することを証明




特徴

- フィールドポータブル型 λ 選択式 PON パワーメーター (スルーモード機能付き)
- B/G-PON 下り回線信号 (1490nm) および新しい NG-PON2 信号 (1600nm) を測定可能
- B-/G-PON (1310nm) および TWDM (1535nm) 上り回線信号のバーストモード測定
- PON 出力測定における自動合否判定しきい値の事前設定
- オプションの P5000i マイクロスコープによる自動合否判定付きファイバー端面検査
- 高耐久の全天候型設計

新しいワークフローを用いた簡単なユーザーインターフェイス操作により、ITU-T 標準の合否判定しきい値を選択するだけで承認試験を実施します。ユーザーは簡単にテスト結果を保存し、検査レポートを作成して、作業品質の記録を残すことができます。これらの機能が1つのソリューションに統合されていることで、効率と信頼性を最大にするシームレスなワークフローにおいて今日のベストプラクティスを実践する原動力となり、技術者は最初から作業を正しく完了できるようになります。

ハンドヘルド(携帯)型の OLP-87 は、鉄塔上や地下など今日のファイバー技術者が作業しうる場所どこでも使用できます。技術者は、このパワフルで使いやすいソリューションから究極の柔軟性とパフォーマンスを手にすることで、誰でも即座にファイバー専門家になることができます。

B-/G.- および NG-PON2 FTTx 光ネットワークにおける波長選択式出力測定

09:24	
ONT -> US 1535 nm Pow: LOW dBm	 FAIL
OLT -> DS 1600 nm Pow: LOW dBm	 PASS
RF Video 1550 nm Pow: LOW dBm	 PASS
PON Type: NG-PON2	Location: FDT
Vendor: NA	

B/G-PON DS 1490nm および US 1310nm 試験

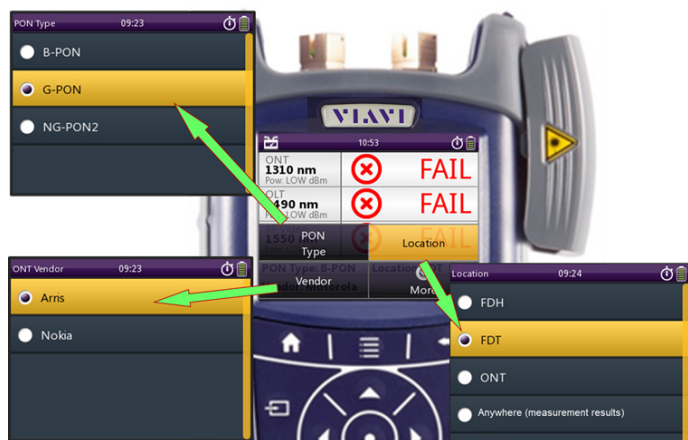
NG-PON2 DS 1600nm および US 1535nm ウィンドウ

RF ビデオ 1550nm ビデオオーバーレイ試験

あらゆる場所でのファイバー検査およびテスト

オプションの P5000i デジタル解析マイクロスコープによる自動画像センタリングおよび自動合否判定によりファイバー端面を検査し、品質の劣る部品が光ネットワーク内に入り込まないようにします。

ワークフローに基づいた新しい GUI による合否判定基準の自動選択



PON の種類、場所、ベンダーを選択するだけで標準的な合否判定しきい値を簡単に設定し、PON およびビデオの全出力レベルを同時表示することで信頼性の高い受入試験を実施します。

検査および測定値のデバイス保存

1万件までの測定結果をデバイスに保存できるほか、追加のストレージとして USB メモリースティックを使用できます。

技術仕様			
出力 ^(1,2)	B/G-PON	NG-PON2 (TWDM)	RFビデオ
上り回線 ⁽³⁾ 測定範囲/最大入力 スペクトルパスバンド	1310nm -40 ~ +13 / +17dBm 1260 ~ 1360nm	1535nm -40 ~ +13 / +17dBm 1500 ~ 1620nm	
下り回線 測定範囲/最大入力 スペクトルパスバンド	1490nm -40 ~ +13 / +15dBm 1450 ~ 1500nm	1600nm 40 ~ +26 / +27dBm 1585 ~ 1625nm	1550nm 40 ~ +26 / +27dBm 1535 ~ 1565nm
測定の不確定性	±0.5dB ^(2,4)		
パススルー挿入損失	1.5dB 以下 ⁽²⁾		
ORL	60dB 以上		
校正済み波長	1310/1490/1550/1625nm		

一般仕様	
ディスプレイ	高コントラスト 3.5 インチカラー 液晶タッチスクリーン
表示解像度	0.01dBm/0.001μW
測定単位	dB, dBm, W, 合否
ファイバー端面検査	P5000i プロープ (オプション)
しきい値セット	標準的なしきい値を組み込み済み
ライブイメージ	320 x 240 x 8 ビットグレー、10fps
データメモリー	最大 1 万件の PON 結果
データ読み出し	クライアント USB インターフェイス 使用
電氣的インターフェイス	2 x USBホスト、1 x マイクロ USB、 イーサネット
バッテリー	8 x ニッケル水素 / 乾電池
バッテリー寿命	10 時間超
光コネクタ (PON 測定)	SC/APC (オプション: FC、ST および LC アダプター)
推奨校正 間隔	3 年
寸法と重量	8.2 x 4.4 x 2.5 インチ 1.6 ポンド
動作温度範囲	14 ~ 122°F

1. B-PON (ITU-T G.983.x)、G-PON (ITU-T G.984.x) および NG-PON2 信号の場合
2. 23°C ± 3°C で校正済み波長にて
3. パーストモード: -35 ~ +13dBm
4. -7dBm にて

オーダー情報	
説明	パーツ番号
OLP-87 NG-PON2 1310/1490/1535/1550/1600nm、SC-APC	2305/40
付属品	
単三アルカリ電池 LR6 x 8 本	2229/90.01
SCF 用 Uc-4 ハンズフリーバッグ x 1	2128/01
SCF 用 SC-2 ソフト肩掛けケース x 1	2128/03
One-Click ファイバークリーナー 2.5mm x 1	ECLICKCLEANER25

オプションとアクセサリ	
説明	パーツ番号
UC4 ハンズフリーバッグ	2128/01
SCASE2 ソフト肩掛けケース	2128/03
One-Click ファイバークリーナー 2.5mm	ECLICKCLEANER25
RBP2 充電式バッテリーパック、 リチウムイオン電池 3.7 V-20 W/hr	2305/90.02
PS4 電源、12V/2A	2305/90.01
P5000i デジタル分析プロープ、USB 2.0	FBP-P5000I
検査に関する一般的なヒント	VZ-TIP-Standard
Inspect Corning OptiTap レセプタクル	FBPT-COD-L



〒163-1107
東京都新宿区西新宿6-22-1
新宿スクエアタワー7F

電話: 03-5339-6886
FAX: 03-5339-6889
Email: support.japan@viavisolutions.com

© 2018 VIAVI Solutions Inc.
この文書に記載されている製品仕様および内容は
予告なく変更されることがあります
olp87ngpon2-ds-fop-tm-ja
30187664 901 0418